

2025.8/3(日)9:30~10:45

西宮市立中央病院跡地活用方針に関する説明会@なでしこホール

【質問 1】

市の財産は残して、現金化せず、将来世代に残してほしかった。市の財政が苦しいことは理解している。お金にして使ってしまったら市が痩せ細ってしまうことが心配。

【回答 1】

当初、土地を賃貸するつもりで考えていましたが、市場調査の過程で、医療機関側から「土地を借りて建物を新築するのは資金調達のハードルが高いが、土地と建物を購入する形であれば金融機関からの融資が受けやすい」との意見がありましたので、市の財政というより、医療機関の誘致をより確実にするため、賃貸ではなく売却を基本方針としました。

【質問 2】

土地の売却について、10年間の買戻しといっても、15年後とかに医療機関が経営不振になり、売り飛ばされたらどうなるのか。何かカバーできる方法はないのか。

【回答 2】

10年という期間が短いというご意見は我々も認識しており、適切な期間については現在内部で検討中です。最低でも10年ということをご理解ください。

【質問 3】

高く売るためにマンション併設もOKとなると、マンションがまた増えてしまうことは懸念している。

【回答 3】

マンション併設の提案も可としていますが、病床数を100床以上としており、跡地の大部分がマンションになってしまうということはないと考えています。

【質問 4】

売却は、市の財政への補填がメインの考え方であると思う。市の財産を売ってしまうことは疑問。買戻しといっても、その時に市の財政が悪くなっていたら買い戻せないのではないか。例えば、1万㎡を市と事業者で共同所有するのはどうか。何割かを市が持ち、市に権限が残るようにするのはどうか。

【回答 4】

建築費の高騰が大きな課題となっており、医療機関も簡単には資金調達できない状況です。市場調査の過程で、医療機関側から「土地を借りて建物を新築するのは資金調達のハードルが高いが、土地と建物を購入する形であれば金融機関からの融資が受けやすい」との意見がありましたので、市の財政というより、医療機関の誘致をより確実にするため、賃貸ではなく売却を基本方針としました。

【質問 5】

リノベーション、解体・新設、いずれにしても、跡地に新しく病院が開院するまでは一定の空白期間ができる。中央病院の半径 2 km圏内に入院・外来患者が多いとあったが、その間どうなるのか。

【回答 5】

まず統合新病院への引っ越しに向けて、1ヶ月くらい前から中央病院の患者受け入れを制限させていただきます。そのタイミングで、統合新病院で対応できる方、周辺の医療機関にお願いする方を振り分けることとなります。中央病院の近くに住んでいる方が、跡地に新しい病院が開院するまでは不便になることは、課題だと思っています。

【質問 6】

新病院へのアクセスが良くないので、送迎バスを回してもらうことはできないのか。

【回答 6】

県立病院で送迎バスを出しているのは、駅からのアクセスが非常に悪い病院に限られると聞いています。西宮の統合新病院は駅の近くということで、送迎バスの予定はないと聞いています。交通アクセスは課題であると認識しているが、市で独自に送迎バスを出すにも、他事例をみると相当な費用が必要であるため、難しいと考えています。

【質問 7】

参加資格要件が4点あったが、医療誘致の誘致が厳しい中でも、全て満たさないと参加できないのか。

【回答 7】

基本的にはこの要件を最低基準としたいと考えています。地域の声、市場調査の手応えを基に検討したもので、まずはこれでチャレンジしたいと思います。

【質問 8】

尼崎の後医療の事例を見ていると、100床程度の医療機関が来ている。一方で、100床規模というのは経営が大変との話も聞く。この尼崎の事例は上手く行っているのか。西宮の場合は上手くいくのか。

【回答 8】

尼崎の事例では、回復期機能を有しており、主に、高度急性期・急性期の尼崎総合医療センターからの転院患者を受け入れることで、上手く経営を行っていると考えられます。

中央病院の跡地の場合は、現在の中央病院が、半径2km圏内の入院・外来患者を主に診ているため、跡地に新しくできる医療機関はこの患者を引き継ぐことになると考えられます。

【質問 9】

10年間の買い戻し特約について、先ほどの回答だと期間は検討中とのことだが、10年より伸ばせる勝算はあるのか。

【回答 9】

10年以上は必要と考えており、何年に設定するのが良いのか内部で協議しているところで、契約条項に盛り込む予定です。

【質問 10】

自分は中央病院のすぐ傍に住んでいるが、工事の際にどういう配慮があるのか。解体となれば民間に丸投げするのか、工事のタイミングが近づいてきたら、市の人の説明の場などセッティングしてくれるのか。

【回答 10】

解体工事の際には、事前に必ず近隣説明会を行うことになっており、そこで皆さんから意見をいただくこととなります。その際には市の職員も同席します。

【質問 11】

中央病院前に JR 甲子園口行きのバスが出ており、重宝している。中央病院が無くなっても、バスが無くならないよう、阪急と交渉してくれているのか。

【回答 11】

申し訳ございませんが我々ではお答えできません。ご意見は交通政策を担う部局に伝えておきます。

【質問 12】

甲子園口に住んでいるが、新病院まで送迎バスの対応は不可欠である。タクシーで往復 5 千円はかかる。尼崎では診療所を回って病院に行く送迎サービスがある。マイクロバスでなくても、ワゴン車で最寄りの駅から送迎するなど、診療所でも個別送迎サービスを行っている。

【回答 12】

繰り返しになりますが、県立病院で送迎サービスを行っているのは駅からのアクセスが非常に悪いなど例外的であるのと、市が独自で担うのは費用の観点から難しいと考えています。勿論、県立病院として、患者確保のために送迎サービスをやると判断することもあるかもしれませんが。改めて県には要望を伝えておきます。

【質問 13】

リノベーションの場合、現病院は築 50 年で老朽化していると思うが、あと何十年持つ見込みなのか。また、100 床で公募すると、スペースが余ってしまうのではないか。

【回答 13】

中央病院は耐震改修を行っているほか、建物の現況調査を行い、調査報告書を提供したうえで、各医療機関には活用できるかどうかの判断を行ってもらっています。また、病床規模については「100 床以上」のため、それ以上に病床を使ってもらっても良いです。

【質問 14】

中津浜線は車の交通量が多く、マンションが多いうえに、学校もあり、時間帯によっては通学の子供らが多い。工事車両が往来すると、業者任せになると不安。数カ月でもいいから子供の見守りとして交通監視員を置いてもらいたいが、市の誰が担当か。工事業業者も、2次請け・3次請けになっているだろうので、言っても伝わるのか。

【回答 14】

車両や交通については工事を実施する事業者が管理することになります。地元配慮が必要な旨は、事業者に伝えます。事業主体に伝えることで、2次・3次業者にも伝わると考えています。また、事業者が決定されれば、中央病院が閉院するまでの間に近隣説明会を実施し、市職員も同席する予定です。

【質問 15】

医療誘致について、全国規模の民間病院にはアタックしたのか。

【回答 15】

医療誘致にあたって手続きを研究していく中で、医療圏域ごとに病床数が決まっており、圏域外から病院が入ってくる場合、病床の配分を受ける必要があることが分かりました。なお、圏域内であれば病院の移動は自由です。

【質問 16】

尼崎市の事例を見ると、だいもつ病院は1年、つかぐち病院は4年かかっているが、これはリノベーションと解体新築の差と考えてよいか。

【回答 16】

ご指摘の通りで、今回の西宮のスケジュール感も同様になると思われます。

【質問 17】

子育て施設について、選定スケジュール、オープン時期は。

【回答 17】

令和9年4月のオープンを目指して公募などを行っているかと聞いています。

【質問 18】

マンションを建てるにしても高さ制限があるのではないか。

【回答 18】

おおよそ7階までの高さになると見込まれます。

【質問 19】

県立西宮病院の跡地活用についてはどうなっているか。

【回答 19】

中央病院とは別途検討がなされています。統合新病院基本計画の策定時に、中央病院は後

医療を誘致する方針を打ち出していましたが、県立西宮病院跡地については3号棟を市に売却し、残りは民間へ売却すると書かれています。それ以降の情報は公表されていません。

【質問 20】

阪神圏域の医療機関として、兵庫医大に声掛けをしてはどうか。ささやま医療センターを閉じた(経営譲渡)ところで、その分のリソースを振り分けられないだろうか。大学病院クラスの医療機関が身近にあると非常に安心だと思う。

【回答 20】

兵庫医大は病棟の建て替えをしているところで、建築費の高騰が激しい状況の中、そこまで余裕があるかは分かりません。

以 上